

外環オープンハウスについて

会場名：武蔵野市吉祥寺南町コミュニティセンター

日時：9月21日(日) 10:00～16:00

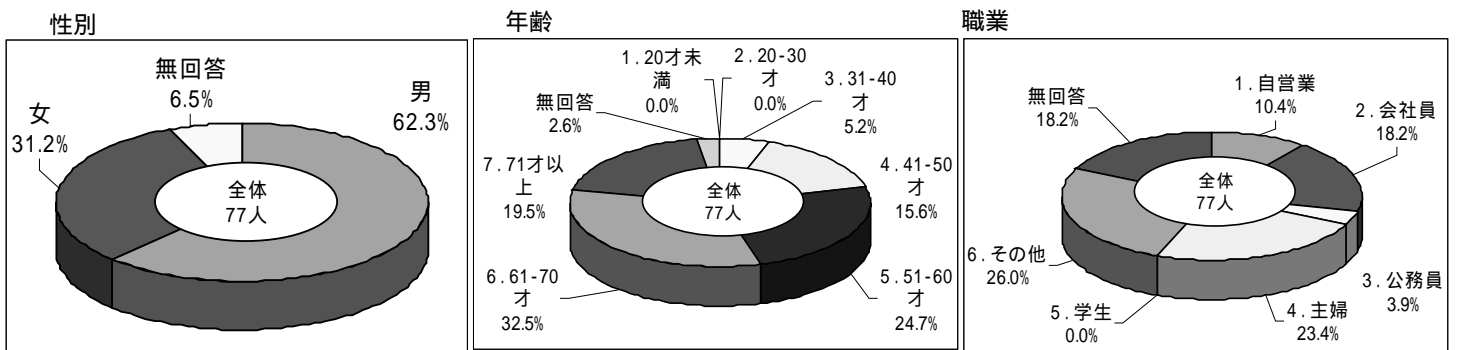
来場者：90人(男性：53人 女性：37人)



会場の様子

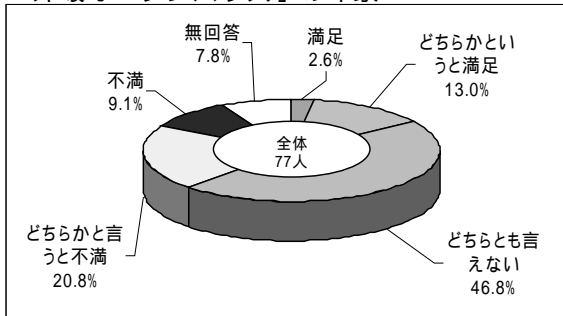
アンケートの結果概要について

回答者属性

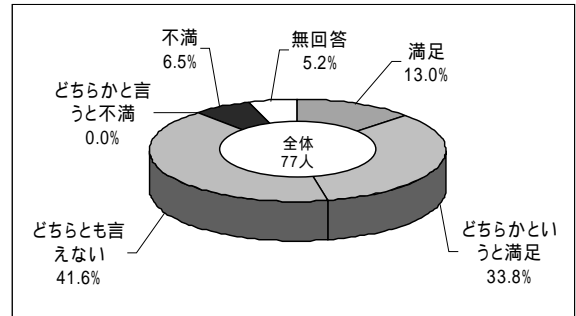


外環オープンハウスについて

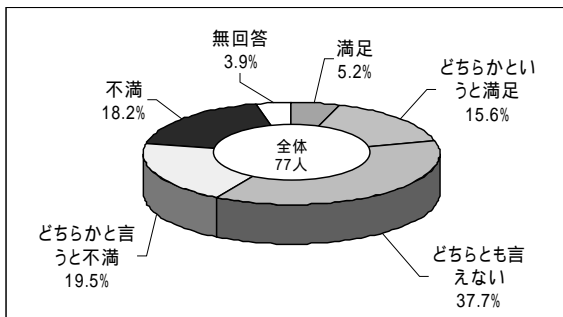
「外環オープンハウス」の印象



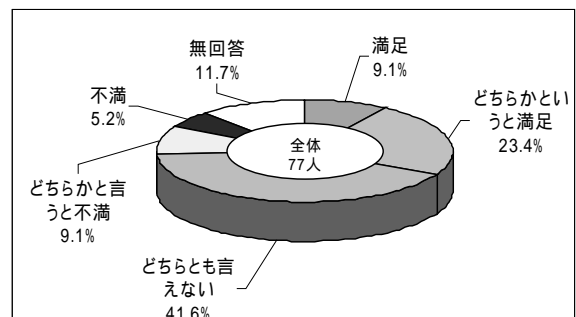
対応した係員の態度



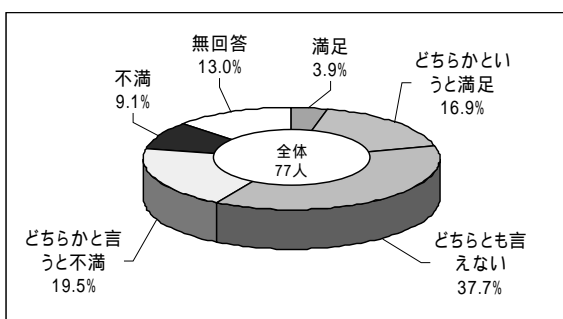
提供された情報の量



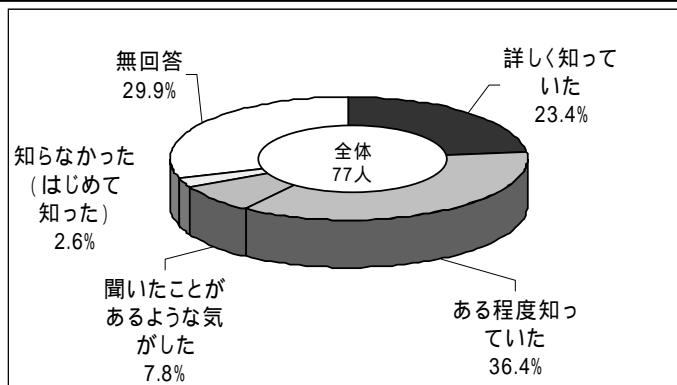
説明員の説明が理解できたか



必要な情報は得られたか

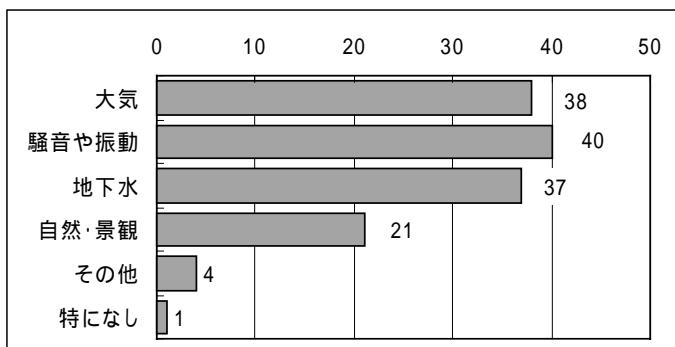


「PI外環沿線協議会」の認知度

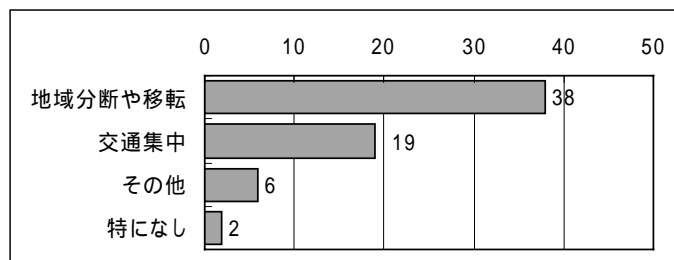


「PI外環沿線協議会」でより深く議論すべき項目

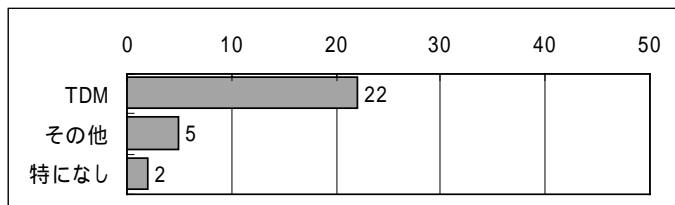
A) 環境への影響 (複数回答)



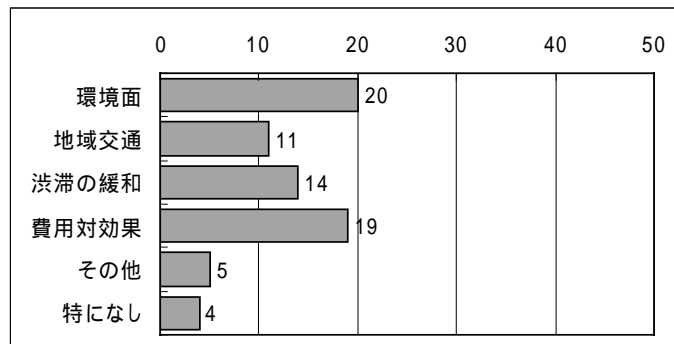
B) 生活への影響 (複数回答)



C) 交通政策 (複数回答)



D) 効果 (複数回答)



主な自由意見

せっかく準備設営したのだから、もう少し長時間開いて欲しかった。土日の二日間(1日は夜間も含め)してほしかった。

仮に工事が行われた場合(大深度地下方式)の地上部のあり方が別に議論されようとしているのか、具体的な方向性が不明確。

換気所の設置がどうなるか心配(なるべくジャンクションの所へ設置して欲しい)。

PI 協議会を実施していながら、国交省、都、市のトップの発言が協議会の協議経過を無視したものが多い。先進国ではPIの協議により計画の見直しや、変更を長期間かけて行っており、議論の中から妥当な結論を見いだす努力をしているのとあまりに違う。

計画の必要性の有無についての情報は不十分。賛成(必要)とともに反対している側の主張やその理由ももっと展示・紹介して頂きたい。

騒音、振動など公害問題を懸念している。

道路を作ることでも今まで親しくしていた住民が分断されてしまうのが恐ろしい。

環境への影響を懸念している。

十分理解している人にとっては良いのかもかもしれませんが、よく分かっていない人にはもう少し具体的になっていた方が良いでしょう。理解している方(道路を作りたい方といった方がよいのか)が作ったものであるから仕方がないかもしれませんが...

道路の建設は、住民にとっては基本的には心配事の方が多い。想定されるあらゆる事態について(事故や環境への影響等)現状で知りうる限りの情報を提示する、という姿勢が必要だが、その点で今回の「オープンハウス」には不満が残った。